

顧問先のみなさまへ

介護リスクマネジメントライブラリ 活用のご提案

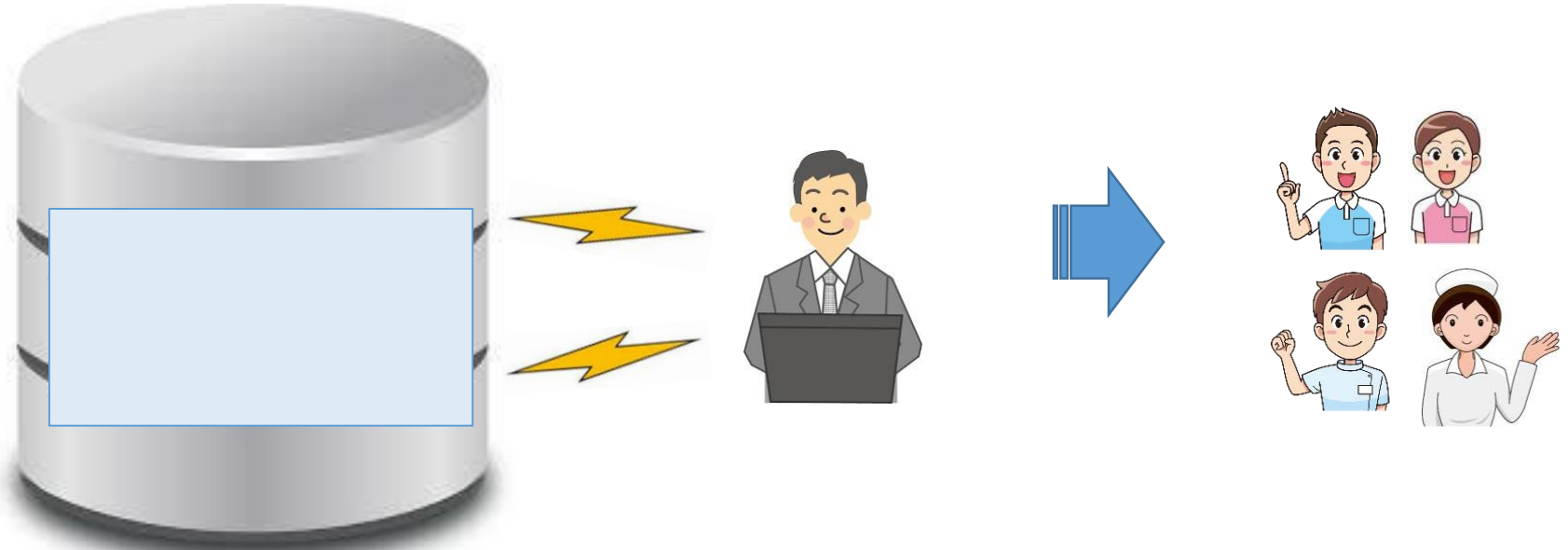
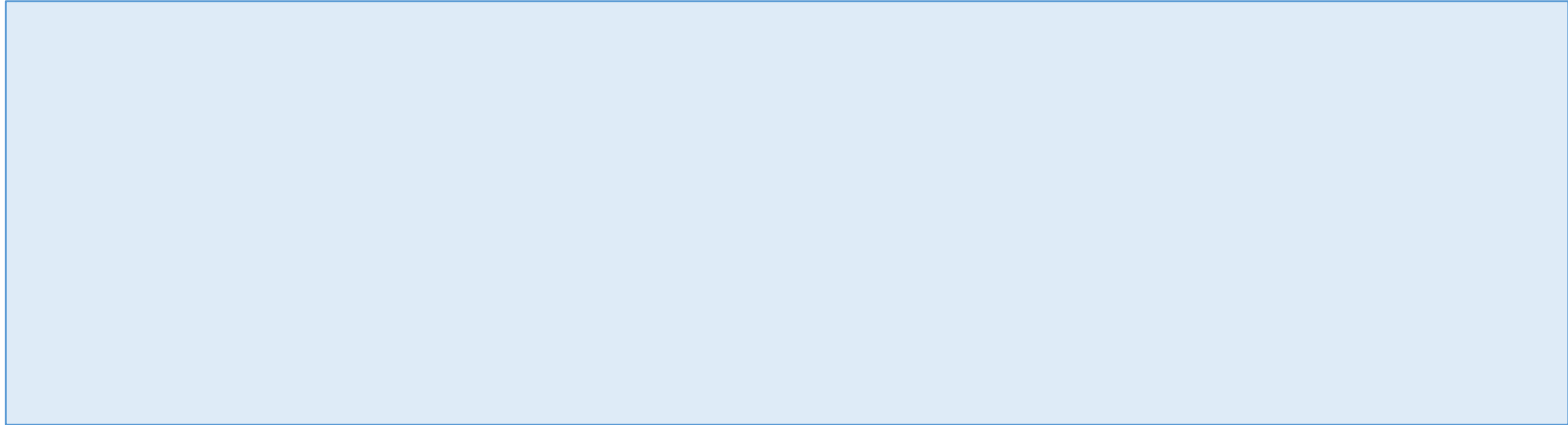


Safe Care 株式会社 安全な介護
www.anzen-kaigo.com

パソコンでリスクマネジメントセミナーを見られる

現場で役立つ課題解決処方箋がいつでも取せる

s s t
s s s
s t s
s t w s
s t s
t s t
s " " s
" t s s w
s s t w
s " t





現場で使える課題解決処方箋がいつでも取りだして使える

一包化された薬袋の利用者名を読み間違えて2度誤薬

— 職員の不注意が原因か？ —

■ ある知的障害者施設の誤薬事故

R 障害者支援施設は、重度の知的障害者を受け入れている入所定員60名の知的障害者施設です。4か月前に法人のリスクマネジメント委員会の指示で、利用者のお薬カードを作って服薬の前には利用者の顔写真を使って本人確認を行うようになりました。

ところが、1月の間に同じ利用者の薬を2回誤薬するという事故が起きました。誤薬事故の原因は、利用者の薬袋をお薬ボックスから取り出す時に、利用者の氏名を見間違えた（読み間違えた）ことでした。マニュアル通りに「職員2名で日付と利用者名を声に出して確認」していながら、2人とも間違いに気づかなかったのです。法人のリスクマネジメント委員会で再発防止策を議論しましたが、「確認ツールをここまで揃えているのに間違えるのではお手上げ。職員の個人的な責任だ。こんなボーっとしては困る」と、否定的な意見ばかりです。



薬袋の氏名の文字が小さくて読みにくいことも原因？

■ 薬の確認に集中できない現場の環境

ヒューマンエラーの防止対策は注意力や集中力などの個人の能力に委ねてはいけません。R施設のダブルミスの原因を調べてみました。まず、お薬ボックスから薬をピックアップする場面で、職員が他の職員に確認行為を求めますが、この場面が大変集中しにくい場面であることが分かりました。食事が終わった順に与薬を始めるのですが、食事が終わった利用者がジッとしていません。部屋に戻っていきこうとする利用者を呼び止めて一度に座らせたり、部屋まで追

センサーコールの対応が遅れたのは施設の過失か？

—センサーマットへの過大な期待は逆効果—

■センサーコールに対応できずに転倒事故発生

認知症が軽度な在宅の利用者Dさんは、デイサービスを利用していましたが、介護をしている息子さんの都合で初めてショートステイを利用することになりました。ショートステイを予約した時に、施設の相談員からセンサーマットについて次のように説明を受けました。「居室での転倒事故を防ぐためにセンサーマットを使っています。認知症の利用者はナースコールを鳴らさずに危険な動作をする場合があるので、ベッドから立ち上がってマットに足を突けばセンサーが鳴るので職員がすぐに対応できるんです」と。息子さんは「それは安心ですね」と言ってセンサーマットの設置をお願いしました。

ところが、利用開始から3日目の晩にDさんに事故が起きました。夜中にDさんがベッドから立ち上がりセンサーコールが鳴りましたが、夜勤職員は他の利用者のポータブルトイレの介助を始めたところで、駆けつけるのに時間がかかってしまいました。介護職員がDさんの居室に駆けつけると、ベッド脇の床にDさんが倒れており、翌朝受診すると大腿骨の骨折と診断されました。家族への事故状況の説明の時に見せられた事故報告書には事故原因として、「センサーコールの対応が遅れたこと」と書かれていました。家族は「“転倒防止のためにセンサーコールを設置する”と言った。コールに対応しなかったのは施設の過失だ」と主張して、治療費などの損害賠償金を請求してきました。

どのように対応すれば良かったのでしょうか？

センサーコールの対応遅れの事故は賠償責任が発生するか？

居室に見守りカメラを設置したいという家族の申し出

■スマホ連動の見守りカメラを設置したい

Mさん（78歳男性）は認知症がある要介護度3の在宅の利用者ですが、介護をしている息子さん（転勤になり、介護付き有料老人ホームに入居することになりました。IT関係に勤めている息子さんは入所の時に、「仕事が忙しくなかなか面会に来られないので心配だ。スマホ連動の見守りカメラを居室に設置したい」と言いました。カメラのパンフレットを持参して「置いておくだけで居室内の様子をスマホで常時見られる上、録画もできるので安心だ」と機器について詳しく説明されました。

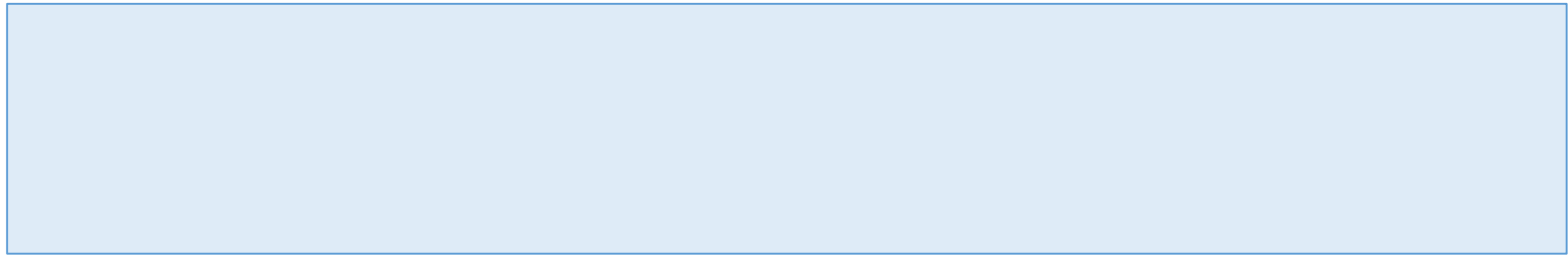
相談員は「検討させて欲しい」と言って持ち帰り、施設長に相談しました。すると、施設長は「勝手に監視カメラなど設置できる訳ないだろう。録画されたら個人情報保護の問題もある。ダメに決まっている」と、カメラの設置を断りました。息子さんに伝えると、「自宅に安否確認のカメラを付けるのは問題ないはずだ。今時どこの家にも監視カメラがたくさん付いていて録画もしている。問題ないはずだ」と主張します。再度息子さんの意向を施設長に伝えましたが、答えは同じでした。息子さんは、「子供が自分で親を見守りたい、と言っているのに、なぜ拒否するんだ。法的にも問題はないはずだ、弁護士に相談する」と態度は強硬です。

介護付有料老人ホームは見守りカメラの設置を拒否できない

275.2 mm ■見守りカメラの設置は契約上可能か？



管理必読の職員マネジメントのヒント満載

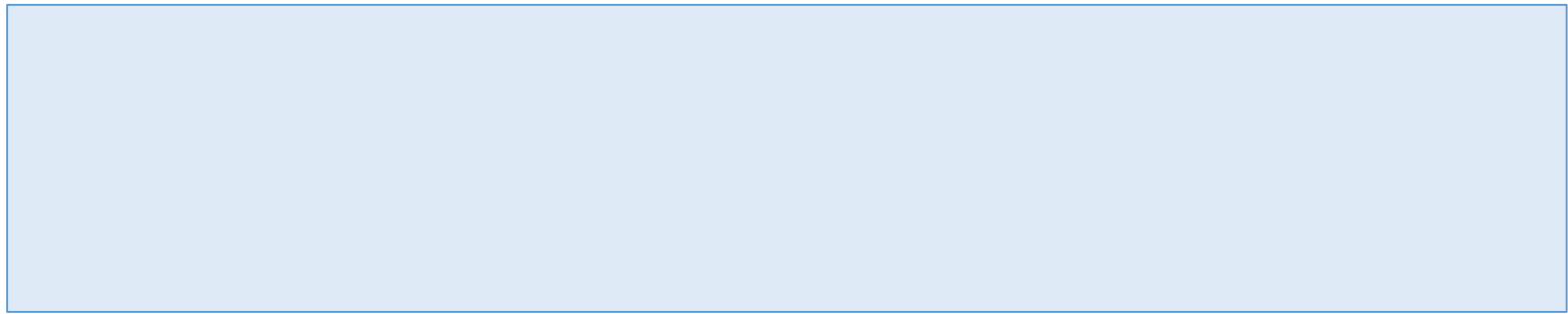


ヒヤリハット
介護リスクマネジメント





山田滋が語るセミナー音声をいつでもどこでも聞ける



防ぐべき事故とは！

見守りの強化とは？





山田滋が語る最新セミナーをみんなで見られる

